

## アジア・ナノパーティクルテクノロジー・シンポジウム報告

### Asian Nanoparticle Technology Symposium Report

近年関心の高まっているナノパーティクルテクノロジーのアジアにおける展開についての情報交換を図る場として、アジア・ナノパーティクルテクノロジー・シンポジウムが、ホソカワ粉体工学振興財団主催、大阪大学接合科学研究所共催、ホソカワミクロン株式会社後援の形で、2006年4月15日（土）に大阪大学銀杏会館にて開催された。当日の午前中には同会館でKONA誌のアジアブロック編集委員会が開催され、アジアの編集委員が集合していた。

本シンポジウムのプログラムは下記の通りであり、本特集はそのテキストに基づくものである。本シンポジウムには、企業ならびに大学・研究機関より93名の参加があり、国内外からの講演と活発な討論が日本語と英語で行われた。当日会場には、本年4月28日が発行日となっていたナノパーティクルテクノロジーハンドブックの印刷したてのサンプルも届けられ、展示された。なお、講演1、2のテキストは英文であったが、ここでは、それらを和訳し、講演者の確認を得た原稿を掲載している。

#### プログラム：

開会挨拶： KONA 編集委員長・大阪大学工学研究科教授 辻 裕 氏

(司会 辻 裕 氏)

KONA の歴史とその国際的役割： ホソカワ粉体工学振興財団 常務理事 江 見 準 氏

講演 1： National Nanotechnology Strategic Framework and Nanoparticle Technology in Thailand (英語)

Prof. Wiwut Tanthapanichakoon  
National Nanotechnology Center, NSTDA, Thailand

講演 2： Nanoparticle Technology in Korea (英語)

Prof. Yong Kang,  
Chungnam National University, Korea

(司会 大阪大学接合科学研究所 所長 野城 清 氏)

講演 3： 日本におけるナノパーティクルテクノロジーの最新動向

大阪大学接合科学研究所 教授 内 藤 牧 男 氏

講演 4： 医薬品製剤とナノパーティクルテクノロジー

神戸学院大学 薬学部 教授 福 森 義 信 氏

講演 5： ナノパーティクルテクノロジーの実用化に向けて

(株)ホソカワ粉体技術研究所 執行役員 福 井 武 久 氏

閉会挨拶： ホソカワ粉体工学振興財団理事長・ホソカワミクロン(株)代表取締役社長 細 川 益 男 氏